

「平成28年度 東北技術事務所 所内業務報告会」を開催！
～平成29年2月28日（火） 防災技術センターにて～

東北技術事務所では、「技術支援」「人材育成支援」「災害対策支援」の3つの支援を基に東北管内各事務所及び自治体と建設技術とをつなぐ絆となり、社会資本整備を支えるための取り組みを行っています。

この度、当事務所が行う業務について、広く知っていただくために、今年度の業務成果等の報告会を行いますのでお知らせします。

1. 日 時：平成29年2月28日（火）10:00～15:30
2. 会 場：東北技術事務所 防災技術センター2階
3. 発表論題：別添次第をご覧ください。
4. その他：一般の方も聴講が可能です。
ご来場の際は直接会場へお越しください。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所

住 所：宮城県多賀城市桜木三丁目6番1号

TEL：022-365-8211（代表）

副所長

みかた あきら
三ヶ田 章（内線204）

維持管理技術課長

かわむら ひでひろ
川村 英弘（内線311）

平成28年度 東北技術事務所 所内業務報告会

次 第

1. 開会挨拶 10:00～
2. 発表上の留意事項 10:05～
3. 発表 10:10～

No	時 間	発 表 論 題
1	10:10 ～ 10:25	コンクリート構造物の耐久性に及ぼす施工の影響について
2	10:25 ～ 10:40	沖浦ダムの健康診断
3	10:40 ～ 10:55	新技術情報提供システム（NETIS）について
4	10:55 ～ 11:10	フレックスタイムについて
5	11:10 ～ 11:25	樋門等施設長寿命化を目的とした予防保全型維持管理の取組みについて
6	11:25 ～ 11:40	RC中空床版橋におけるボイド上部床版厚照査について
休 憩（昼休み）		
7	13:00 ～ 13:15	MMSを活用した堤防の状態監視に向けた取組み
8	13:15 ～ 13:30	台風10号における機械TECの災害対応報告
9	13:30 ～ 13:45	樋門周辺堤防の空洞化調査手法について
10	13:45 ～ 14:00	コンクリート舗装の維持補修に関する検討
11	14:00 ～ 14:15	一人乗り除雪グレーダ導入における検討
12	14:15 ～ 14:30	RC床版の補修方法・再劣化防止に関する検討

4. 特別講演 14:40～ 「橋梁の計画と維持管理」
（一社）建設コンサルタンツ協会
技術部会 構造専門委員会 委員長 石井一人氏
5. 表彰式 15:10～
6. 講 評 15:20～

東北技術事務所が行う業務の紹介

■ 技術支援 ■

- 橋梁の定期点検・診断、
予防保全対策の検討



- 河川施設の点検・調査・予防保全



- 道路保全の調査



【路面下空洞調査】



【路面性状調査】

■ 人材育成支援 ■

- 体験型土木構造物実習施設での講習



【橋梁下部工の研修状況】

- 災害対策用機械の操作講習会



【遠隔操作式バックホウのオペレータ育成】

■ 災害対策支援 ■

- 災害対策用機械の派遣支援



【東日本大震災での排水ポンプ車による排水活動】

- 災害時に備えて操作訓練の実施



【対策本部車】

【照明車】

